

Question 11

腰

腰部脊柱管狭窄症

高齢でも手術で改善できる？
入院期間や費用を知りたい

83歳・女性。脊柱管狭窄症で腰椎の1番から5番までが悪いと言われました。手術をすすめられています。現在は、5分くらい歩くと痛くなり、じっとしているときでもしびれがあります。尿が漏れたりしています。こんな高齢でも手術をすれば普通に歩けるようになるのでしょうか。どれくらいの規模の手術か、高齢でも受けられるのか、入院期間や費用など、詳しく知りたいです。ちなみに高血圧の薬を飲んでます。

(東京都 S.S.)



私が
回答します

岩井整形外科内科病院
理事長 院長

稲波弘彦
いななみ ひろひこ

〒133-0056
東京都江戸川区南小岩8-17-2
TEL.03-5694-6211
http://www.iwai.com/

Answer

立ったり歩いたり症状は
内視鏡手術で軽減できる

腰部脊柱管狭窄症は、腰骨の中にある脊柱管という神経が通る管が狭くなって起こる病気です。立っていたり歩いたりして腰が反ると、腰やお尻、脚や足が痛くなったり、しびれが起こってつらくなったり、腰かけると痛みやしびれが治ることが特徴です。自転車に乗ったり、手押し車を押していると、症状は起こりません。

診断はエックス線検査、MRI検査、診察所見で行います。変形があっても、神経が通っている管が狭くなっていなければ、大丈夫です。ご相談の方は1番から5番まで悪くなっていると言われたようですが、問題となっている部分は1〜2カ所 多くても3カ所く

らいまでなのだと思えます。

治療法としては、血のめぐりを改善する薬や漢方薬、それから腰が反らないようにするコルセットなどがあります。しかしそれらを行っても効果が不十分であれば、手術を行います。一方、お尻や脚や足の症状が左右どちらかだけの場合には、自然によくなくなってしま

高齢でも内視鏡手術なら
多くは可能

手術治療ですが、当院では内視鏡で行っています。腰部脊柱管狭窄症はお年寄りの病気ですので、80歳、90歳の方でも余病がひどくなければ手術を行います。

手術では狭くなっている部分の骨を少し削って、その中にある脊柱管の内張りである膜(黄色靱帯)を切除します。入院期間は1週間弱で、費用は自己負担率が10%ですと6万円程度です。一方、骨がずれて症状を起こしている場合(すべり症)、不安定な場合、椎間板そのものが痛みを起こしている場合(腰椎椎間板変性症)などでは、椎間板を取り去って、代わりに骨を入れて腰骨の一部をポルトなどで固定する手術が必要になる場合があります。当院ではこれも内視鏡で行っています。

安静時のしびれ以外は
ほとんど手術で改善できる

腰の手術は、長年かかって起こった腰の変化を元に戻すわけではありません。ですから症状のすべりがなくなることは、まずありま

せん。症状の7割がとれれば成功といえます。しかし、立っていたり歩いたりして起こる症状はとれると思いません。

腰の病気のほとんどでは手遅れということ、まずありません。症状が強くなって我慢できなくなってきたら受診しても大丈夫なことが多いです。しかし安静時のしびれだけは例外で、腰かけたり横になつたりしても残るしびれは、手術をしてもよくなりません。

どうしても手術がいやな場合やできない場合には、腰が反らないように少しかがめて歩くと、症状が出にくくなります。

このように、ご高齢でも患者さんに合わせた治療法があります。もう一度、主治医と相談されて、疑問点をはっきりさせることをおすすめします。どうぞお大事になさってください。